

東久留米「九条の会」学習会

「戦争法」と憲法

講師：金子勝さん（立正大学法学部名誉教授）

日にち：2015年 11月 29日（日）

時間：18：30（開場は30分前）～20：30

場所：東久留米市民プラザホール

参加費：300円（資料代）



■金子勝さん プロフィール

立正大学法学部名誉教授。専門は憲法学、政治学、社会科学論。

愛知大学時代に日本国憲法の礎である「憲法草案綱」を作成した鈴木安蔵に師事。鈴木氏の遺志を継いで「憲法九条」を守る護憲平和運動を日本全国に展開している。

「九条科学者の会」呼びかけ人、「世田谷・九条の会」呼びかけ人

忘れもしない9月19日未明、圧倒的多数の国民の反対の声を無視。

ほとんどの憲法学者が違憲だと言っている「戦争法」の強行採決が行われました。

民主主義の基本である立憲主義が危機にさらされています。

「違憲でも法案が通れば憲法が後からついてくる。」「しばらくすれば関心なくなるだろう。」そんなこと言わせるわけにはいきません。

廃止をめざし、あきらめないで、これからが始まり。

「戦争法」（安保法制）のどこが問題なのか、これから何ができるのか。

立正大学名誉教授の金子勝さんをお迎えして、お話をうかがいます。

東久留米「九条の会」では2回目の登壇。ぜひご参加ください。

主催：東久留米「九条の会」

連絡先：事務局 042-473-9489(鈴木)